



104

おだけいじでした!

新型コロナウイルスに振り回された一年になりましたが、GAに関わる皆様は何より無事に過ごされたことを幸いに思います。昨年もご理解・協力賜りありがとうございました。菓ごもりの間は、ずっと手つかずのままの部屋の片づけや慣れない家事に苦戦しながらも、自分を見つめ直す良い機会になりました。ともすれば孤立しがちな自粛生活で、「活動」という社会に貢献する場があり、大きな支えであることを痛感しています。

先日、新型コロナウイルス感染者の急増で世間が混乱している中、新聞に小さな記事が載りました。それは1996年4月11日に発生した「池袋駅構内大学生殺人事件」が容疑者不詳のまま書類送検され、24年以上にわたった捜査が未解決のまま終了したというものでした。当時立教大学生であった小林さんが、池袋駅の山手線ホームで男に絡まれ、顔を殴られ転倒し死亡した痛ましい事件です。

1996年は、GAが日本で活動を始めた翌年で、この年の刑法犯認知件数は181万件でしたが、他人の安全には無関心な人も多く、その後6年間で285万件にまで増え続けます。



池袋駅構内にて

小林さんのご遺族が中心となる池袋駅での目撃者探しのチラシ配りにはGAは深く関わり、毎年多くのメンバーが協力してくれました。時効の撤廃と併せて犯人に報奨金もかけられましたが辞退され、「他の捜査に時間を使っていたら」とご遺族からの申し出により、2020年12月11日終了しました。

事件当時と比べると、刑法犯認知件数が74万件（令和元年）にまで減少

し、まちや施設の隅々に防犯カメラが設置され、ソフト面でも安全のために働く人が増え、「見て見ぬふりしない」で「すぐに通報する」など、大勢の人が安全をサポートしています。以前とは比較にならない程安心な社会で暮らしているといえるでしょう。

これからデジタル化やテレワークなど新しい暮らし方になり、相手と顔を合わせる機会が減っても、人が一人で生きるのは困難です。GAは、これからは「まち」の現場で挨拶し、声をかけ、話しを聴き、困っている人には手を差し伸べ、支え、ソフト分野での活動を続けます。今後ますますGAの存在が期待されると確信しています。コロナ禍の現実を受け入れながら、自信を持って前に進んでいきたいと思えます。

24年間ずっと解決を願っていた小林さんの事件終了に「無関心の怖さ」に襟を正すとともに、穏やかな表情でありながら眼光鋭い小林さんのお父様の姿を思い浮かべています。（おだ・けいじ）



目撃者の証言により作成された犯人の似顔絵

エンジェル・オフ・ザ・イヤークロ

2020年8月に開催した表彰式において、昨年最も活躍したメンバーに送られる最優秀個人賞に、東京支部長キロが選ばれました。

キロが入会したのは2007年、大学生の時です。子ども安全セミナーをやってみたくてという理由で実施している団体を探していました。高校時代の米国留学中にGAを知り、帰国後日本でも活動していることを聞きそれがきっかけとなり当時の豊島支部に入会しました。



マディソン支部（ウィスコンシン州）の活動に参加

入会後は子ども安全セミナーや池袋のパトロール活動などに参加し現在に至ります。池袋において拠点をお借りしている池袋西地区環境浄化推進委員会には毎週皆勤で出席しています。10年以上前の池袋と現在の池袋を比べてみると、当時は公衆電話BOXなどにピンクビラが沢山貼られ、パフォーマーも多く混沌とした街でしたが、最近すっかり影を潜め目に見える部分での体感治安は良くなったと感じています。



ハロウィンにてフランスから来日した家族と対話し駅までエスコート

活動の喜びは、救急対応や地理事案内などで「感謝」されることです。ここ数年海外からの観光客なども増え、池袋のほか渋谷や六本木などでの活動中は外国人とのコミュニケーションが増えました。留学時代の経験を活かし、積極的にコミュニケーションをとっています。

アークエンジェル・アワード テベス

特に辛いと感じた事はなく、ないからこその現在まで続けていくことができました。豊島支部を選んだ理由は大学から近かったことと、池袋の街の雰囲気が好きだったからです。この活動を続けるのに大切



（享年35歳）

柏支部メンバーとしてGA活動に参加する一方、地元消防団でも活躍され、市の防犯・防災に大きく貢献をされてきました。思いやりのある優しいテベスでしたが、2020年1月に亡くなりました。心よりお悔み申し上げます。（享年35歳）

コロナ禍により緊急事態宣言が発令され、4月から5月末頃まで不要不急の外出自粛をしていた中、主に子ども達が遊びに出ている公園内の見守り活動を各支部で実施しました。ユニフォームを着用し少人数での活動や、買い物のついでに公園に立ち寄り1人で活動するなど、できる範囲での活動を行ってきました。北海道から福岡県まで、延べ59回の活動を実施しました。



草加支部



所沢支部



東京支部



さいたま支部



柏支部



横浜支部

WHO AM I? 《私は誰でしょう?》



以前、GAの活動に賛同し支援者として巨額な寄付をいただきました。最近では弱者救済のために無料レストランを展開、2020年にはコロナ禍での応援ソングとして「Do What You Can」を発表しました。答えが分かった方は事務局までご連絡ください。GAオリジナルグッズを差し上げます!

GAJ20周年記念ティ・ペア

日本で活動を始めて20周年の記念品として作製した一般では買えない限定品を特別に販売します。高さ15cm、4色
・白・ベージュ
・茶・こげ茶
(こげ茶はルーフ素材)
(3歳以上)



価格は1個2,000円 (税込、送料別)

メンバー紹介 ~東京支部 ライトハウス~

現役大学生として東京支部に在籍し、パトロール活動や環境美化浄化活動等に参加しています。夢は警察官になることで、GAで市民ならではの防犯活動を学んでいます。昨年9月には北九州支部の活動に参加しました。



六本木地区の清掃活動



初めてのトレイン・パトロール (北九州モノレール)

【北九州支部遠征感想】

今回初めて東京以外の支部を歩きました。タンク、ミニオンとずっと一緒に行動し沢山の事を教えてもらいました。ミニオンには女性への声掛けの仕方を学ばせてもらい、タンクには相手を想う気持ちを持って、短い言葉で温かさを伝えることが大切だと教わりました。タンクだから対応できる人や、ミニオンだからできることなどそれぞれ役割分担がされ、街から信頼されていると感じました。これからもキロたちから学び、東京支部にとってプラスになるよう頑張ります。(ライトハウス)

ご寄附のお願い

皆さまからの応援をお待ちしております

ゆうちょ銀行振替口座
00130-9-549237

または

三菱UFJ銀行 赤坂支店
普通口座 5190124

口座名義：特定非営利活動法人
日本ガーディアン・エンジェルス

10-4 事務局だより

昨年は結局、1年を通して新型コロナウイルス一色の年だったと言って過言ではないと思います。

各地のイベントや講演などもほとんどが中止となり、まさに残念無念の思いが強いのですが、その中でも収獲と言えるものは、初めてオンラインによる講演を行ったことです。講演前には何度もリハーサルを繰り返しましたが、果たして本番がどうなるか正直心配でした。なんとか大きな問題なく終了し、好評価もいただきホッとしました。ご協力いただいたメンバーの方には、改めてありがとうございます。

このコロナ禍がいつまで続くのか予断を許さない状況です。しつこく言われていることですが、マスク着用、手洗い・消毒、3密を避けることを徹底して心がけていきましょう。(グラム)

WE LIKE IT!

事務局の接客テーブルです。マンホールの蓋は、今ではカードなどコレクションとしても人気があります。現在の事務所に移転した20年前に寄付で頂き使っています。蓋だけで100キロの重さがあり、この重さを支える脚は、支援者のデザイナーが鉄筋を用い、東京タワーの組み方を参考にしおしやれに作製してくれました。



トレイン・パトロールをしていた繋がりでも電車の車輪を頂く話もありましたが、重量が1トンを超えるため運ぶことができずマンホールを頂きました。